

ツキノワグマの主要な食物であるブナ科種子豊凶調査

当センターでは、秋のツキノワグマの出没を予測する基礎データを得るため、毎年、クマの生息地域におけるブナ科種子の結実状況（ドングリの豊凶）をモニタリングしています。

本年も、8 月後半から 9 月前半にかけて、ブナ 3 箇所、イヌブナ 1 箇所、ミズナラ 11 箇所、コナラ 24 箇所の計 39 箇所について、目視により調査し、豊凶を判定しました。

その結果、ブナ・イヌブナが「結実がほとんどみられない凶作」、ミズナラが「凶作」、コナラが「並作に近い凶作」となりました。ブナ科種子全体では「凶作」とであると推測しました。

なお、今年は大量出沒した平成 22 年に次ぐ凶作であり、今秋のクマ出沒に十分な警戒が必要と思われます。

今後も長期的にデータを集めるために、継続してエサ資源としてのブナ科種子の豊凶調査を行い、クマの出沒状況との因果関係を調べます。

ブナ科種子の豊凶状況

| 樹 種   | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1  |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ブナ    | 並   | 凶   | 並   | 凶   | 並   | 凶   | 並   | 凶   | 並   | 凶   | 凶   |
| イヌブナ  | 凶   | 凶   | 豊   | 凶   | 凶   | 凶   | 凶   | 並   | 凶   | 凶   | 凶   |
| ミズナラ  | 並   | 凶   | 凶   | 凶   | 凶   | 凶   | 並   | 凶   | 並   | 並   | 凶   |
| コナラ   | 並   | 凶   | 凶   | 並   | 凶   | 凶   | 並   | 並   | 並   | 並   | 凶   |
| 府全体   | 並   | 凶   | 並   | 凶   | 凶   | 凶   | 並   | 並   | 並   | 並   | 凶   |
| 豊凶レベル | 2.0 | 0.6 | 1.6 | 1.3 | 1.2 | 1.1 | 1.9 | 1.5 | 2.3 | 1.6 | 0.9 |

1. 豊凶レベル：調査木をレベル 0（堅果がない）～レベル 5（全体にたくさんついている）で数値化したものを樹種毎に平均化し、さらに 4 樹種を加重平均したもの
2. 豊凶判定：樹種毎に凶作（凶）＜1.5 ≤ 並作（並）＜3.5 ≤ 豊作（豊）で判定